

## NY マーケットレポート (2017年9月20日)

NY 市場では、米 FOMC の結果発表を控えて様子見ムードが強まっており、ドル円・クロス円は序盤から小動きの展開が続いた。そして、FOMC では政策金利が据え置かれたものの、10 月からのバランスシートの縮小が発表されたことや、年内のあと 1 回の利上げを見込んでいる当局者が増えたことで、年内の追加利上げの期待が高まったとの見方が広がり、ドルは大半の主要通貨に対して上昇する動きとなった。また、米国債利回りが上昇となり、日米金利差拡大が意識されたことも影響し、ドル/円は 112.50 台まで上昇し、7 月 18 日以来の高値を付ける動きとなった。

### 2017年9月20日 (水)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	111.40	111.65	111.34
EUR/JPY	133.67	134.02	133.66
GBP/JPY	150.61	150.92	150.49
AUD/JPY	89.50	89.68	89.24
EUR/USD	1.1999	1.2019	1.1987

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20310.46	+11.08
ハンセン指数	28127.80	+76.39
上海総合	3366.00	+9.15
豪ASX200	5709.09	-4.49
インドSENSEX	32400.51	-1.86

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	7271.95	-3.30
仏CAC40	5241.66	+4.22
独DAX	12569.17	+7.38

米国主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	22412.59	+41.79
S&P500	2508.24	+1.59
NASDAQ	6456.04	-5.28

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	112.14	112.53	111.12
EUR/JPY	133.42	134.05	133.27
GBP/JPY	151.28	152.15	150.63
AUD/JPY	90.05	90.14	89.66
EUR/USD	1.1899	1.2031	1.1862

南北米主要株価	終値	前日比
トロント総合	15389.60	+96.63
ボルサ指数	50363.95	+98.49
ボベスパ指数	76004.13	+29.95

\*一部暫定値

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1316.40	+5.80
NY 原油	50.41	+0.93

#### 9/21 経済指標スケジュール

12:00	【ニュージーランド】8月クレジットカード支出
12:00	【日本】日銀金融政策決定会合[結果公表](時間不確定)
13:30	【日本】7月全産業活動指数
14:00	【日本】8月全国スーパー売上高
15:00	【スイス】8月貿易収支
16:00	【トルコ】9月消費者信頼感指数
16:00	【スイス】8月マネーサプライM3
17:00	【欧州】欧州中銀経済報告
17:00	【ノルウェー】政策金利発表
17:30	【英国】8月公共部門純借入所要額
17:30	【英国】8月公的部門純借入額
17:30	【英国】8月BBA住宅ローン承認件数
17:30	【香港】2Q経常収支
17:30	【香港】8月消費者物価指数
21:30	【米国】新規失業保険申請件数
21:30	【米国】失業保険継続受給者数
21:30	【米国】9月フィラデルフィア連銀景況指数
21:30	【カナダ】7月卸売売上高
22:00	【米国】7月住宅価格指数
22:00	【メキシコ】7月小売売上高
22:20	【南アフリカ】政策金利発表(時間不確定)
23:00	【米国】8月景気先行指数
23:00	【欧州】9月消費者信頼感

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.44%	1.40%
3年債	1.59%	1.54%
5年債	1.88%	1.83%
7年債	2.10%	2.07%
10年債	2.27%	2.25%
30年債	2.81%	2.81%

ドイツ10年債	0.44%	0.45%
英国10年債	1.34%	1.33%

#### 9/21 主要会議・講演・その他予定

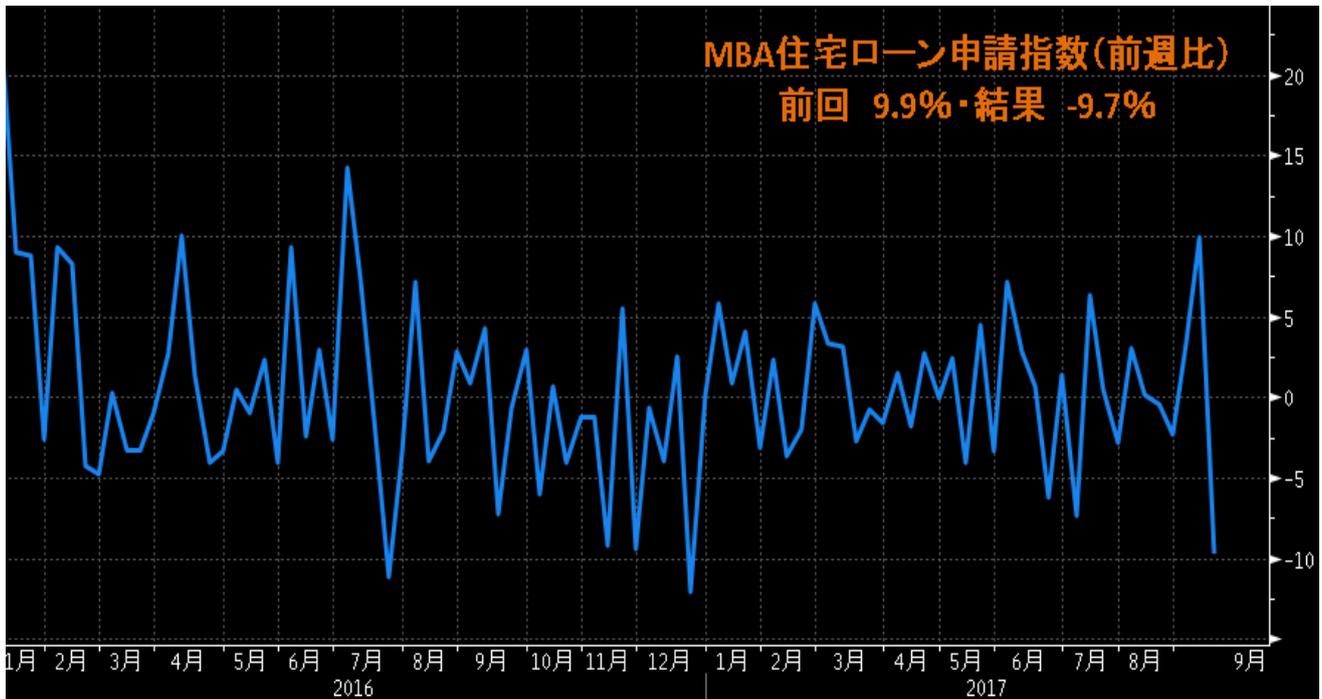
- ・黒田日銀総裁 定例会見
- ・米10年TIPS債入札

**NY 市場レポート**

20 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

MBA 住宅ローン申請指数 (前週比) -9.7% (前回 9.9%)



出所 : Bloomberg

指標結果データ

◀MBA 住宅ローン申請指数▶

9/15 ・ 9/8 ・ 9/1 ・ 8/25 ・ 8/18 ・ 前年同期

申請指数 ・ ・ ・ ・ -9.7 ・ 9.9 ・ 3.3 ・ -2.3 ・ -0.5 ・ -19.3

購入 ・ ・ ・ ・ -10.8 ・ 10.9 ・ 1.4 ・ -2.7 ・ -1.5 ・ 6.2

借換え ・ ・ ・ ・ -8.5 ・ 8.9 ・ 5.1 ・ -2.0 ・ 0.3 ・ -34.5

固定金利 ・ ・ ・ ・ -9.7 ・ 10.4 ・ 3.0 ・ -2.8 ・ -0.3 ・ -21.1

変動金利 ・ ・ ・ ・ -9.1 ・ 3.4 ・ 7.6 ・ 4.9 ・ -3.5 ・ 17.3

固定金利 30 年 ・ ・ 4.04 ・ 4.03 ・ 4.06 ・ 4.11 ・ 4.12

固定金利 15 年 ・ ・ 3.35 ・ 3.30 ・ 3.34 ・ 3.36 ・ 3.40

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

8月米中古住宅販売件数 535万件（予想 545万件・前回 544万件）

8月米中古住宅販売件数（前月比） -1.7%（予想 0.2%・前回 -1.3%）



出所：Bloomberg

経済指標データ

◀ 中古住宅販売 ▶

	8月	7月	6月	5月	4月
販売戸数	535	544	551	562	556
北東部	72	65	76	78	73
中西部	128	125	132	128	136
南部	215	228	223	234	229
西部	120	126	120	122	118

(万件)

◀ 経済指標のポイント ▶

8月の米中古住宅販売件数は、年率換算で前月比-1.7%の535万件となり、市場予想の545万件を下回った。前月比では、3ヵ月連続の低下となり、前年比でも-0.2%となった。住宅価格の上昇、大型ハリケーンの影響でテキサス州での販売が大きく落ち込んだことが要因となった。

①一戸建て住宅は、前月比-2.1%の474万件、前年比では+0.4%。集合住宅は+1.7%の61万件、前年比では-1.6%

②地域別では、北東部が+10.8%、中西部が+2.4%、西部は-4.8%、南部は-5.7%となった。

③市場の住宅在庫は、前月比-2.1%の188万件、前年比では-6.5%と27ヵ月連続で前年水準を下回った。販売に対する在庫率は、4.2ヵ月で前月から変わらなかった。

④成約物件の中間販売価格は、前年比+5.6%の25万3500ドルと、66ヵ月連続で前年同月を上回った。また、平均販売価格は+4.5%の29万4600ドルだった。

23 : 10

◀ 要人発言 ▶

安倍首相

- ・「TPP 発効に向け交渉を加速させている」
  - ・「人口減少にもかかわらず潜在成長率を高めていく」
  - ・「コーポレートガバナンス改革を前進させていく」
  - ・「企業利益に見合った賃金の伸びはみられない」
- 
- ・「北朝鮮への制裁、完全に履行されなくてはならない」
  - ・「今は対話の時ではない、圧力をかけるべきだ」
  - ・「今の道を続けるなら北朝鮮に将来はない」

23 : 30

◀EIA 米在庫統計▶

原油在庫・・・459 万バレル増加

ガソリン在庫・・・213 万バレル減少

留出油在庫・・・569 万バレル減少

クッシングの原油在庫・・・70.3 万バレル増加

◀欧州株式市場▶

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。FOMC の結果公表を前に神経質な動きが続き、独 DAX は小幅高となった。一方、英 FT100 は、英ポンドの上昇で輸出企業の収益悪化懸念から小幅安となった。

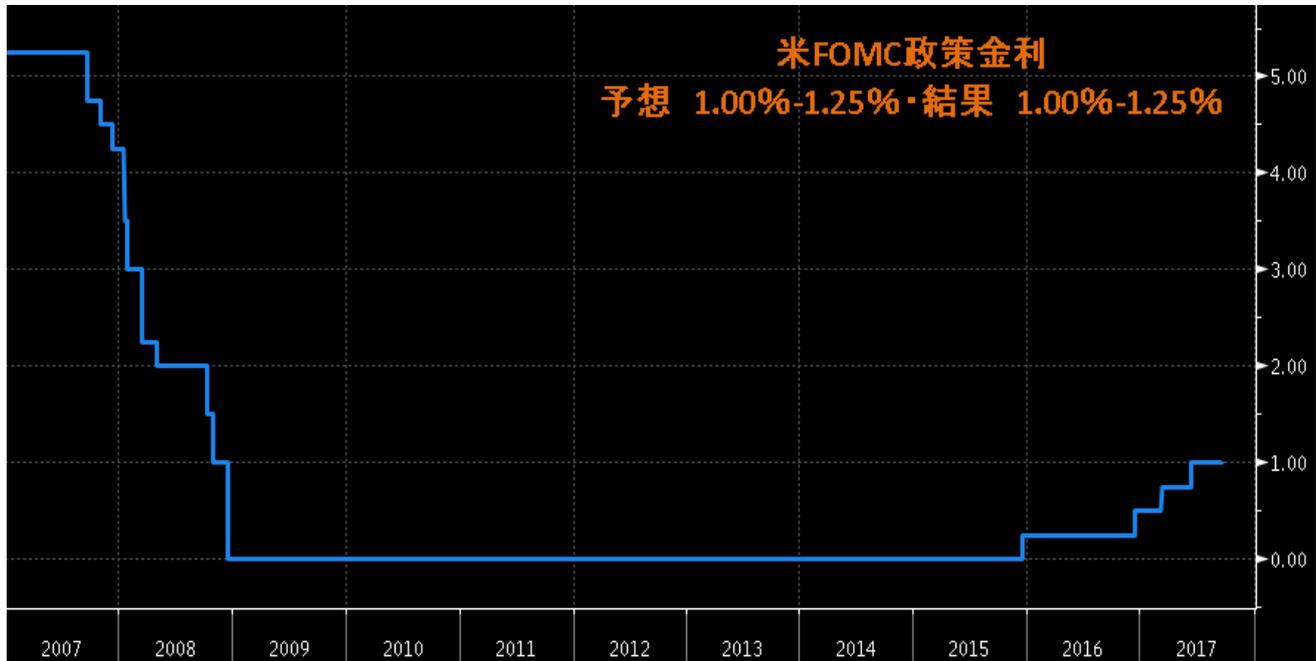


出所 : Bloomberg

3 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

米 FOMC 政策金利 1.00%-1.25% (予想 1.00%-1.25%・前回 1.00%-1.25%)



3 : 00

FOMC

- ・「FF 金利誘導目標を 1-1.25% のレンジで据え置き」
- ・「バランスシート、10 月に縮小開始へ」
- ・「ハリケーン、中期的な経済コースを変える可能性低い」
- ・「決定は全会一致」
- ・「当局者 11 人が年内あと 1 度の利上げ見込む（6 月は 8 人）」
- ・「当局者 4 人は年内の追加利上げ見込まず（6 月時点と同じ）」

FOMC 予測

- ・「今年あと 1 回、来年 3 回の利上げをなお予想」
- ・「長期失業率は 4.6%、前回と同じ」
- ・「2018 年第 4 四半期の失業率は 4.1%、6 月時点は 4.2%」
- ・「長期 FF 金利は 2.8%、6 月時点は 3%」
- ・「18 年 GDP は 2.1% 増で維持、19 年は 2% に引き上げ」
- ・「インフレ 2% 目標は 2019 年に達成へ」
- ・「2020 年末の FF 金利は 2.9%」
- ・「2019 年末の FF 金利は 2.7%、6 月時点は 2.9%」
- ・「2018 年末の PCE 価格指数は 1.9% 上昇、6 月は 2%」

米ドル=円, 5分足, #100



出所 : Net Dania

3 : 20

《 要人発言 》

安倍首相～国連総会演説

- ・「北朝鮮の脅威はかつてなく重大」
- ・「北朝鮮の核兵器、早晚 ICBMになるだろう」
- ・「北朝鮮、核・ミサイル開発あきらめるつもりない」
- ・「北朝鮮の核・ミサイル計画放棄に必要なのは圧力」
  
- ・「拉致被害者の帰国に向け、全力を尽くす」
- ・「北朝鮮に国連決議を完全履行させる」
- ・「北朝鮮の政策を変えさせるため、結束固めなければならない」

3 : 30

《 要人発言 》

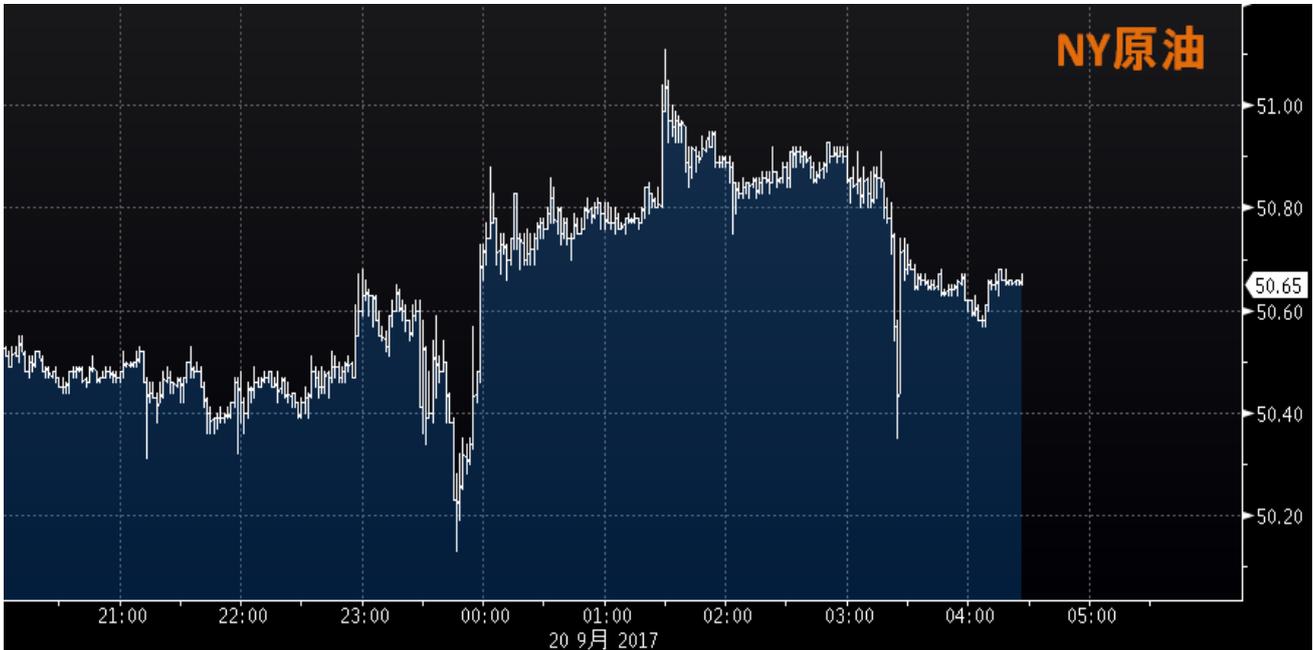
イエレン FRB 議長～定例会見

- ・「緩和的な政策、雇用市場をさらに支援する」
- ・「バランスシート縮小は、段階的かつ予測可能に進行へ」
- ・「第3四半期の経済成長はハリケーンで下押しされる見通し」
- ・「雇用者数は9月の数値に影響が出る可能性も」
  
- ・「バランスシートのプログラム、調整する計画はない」
- ・「インフレを2%に戻すため必要に応じて金融政策を調整する用意」
- ・「中立水準に戻すのにFF金利をそれほど引き上げる必要ない」

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、中心限月が前日比 0.93 ドル高の 1 バレル=50.41 ドルで取引を終了した。

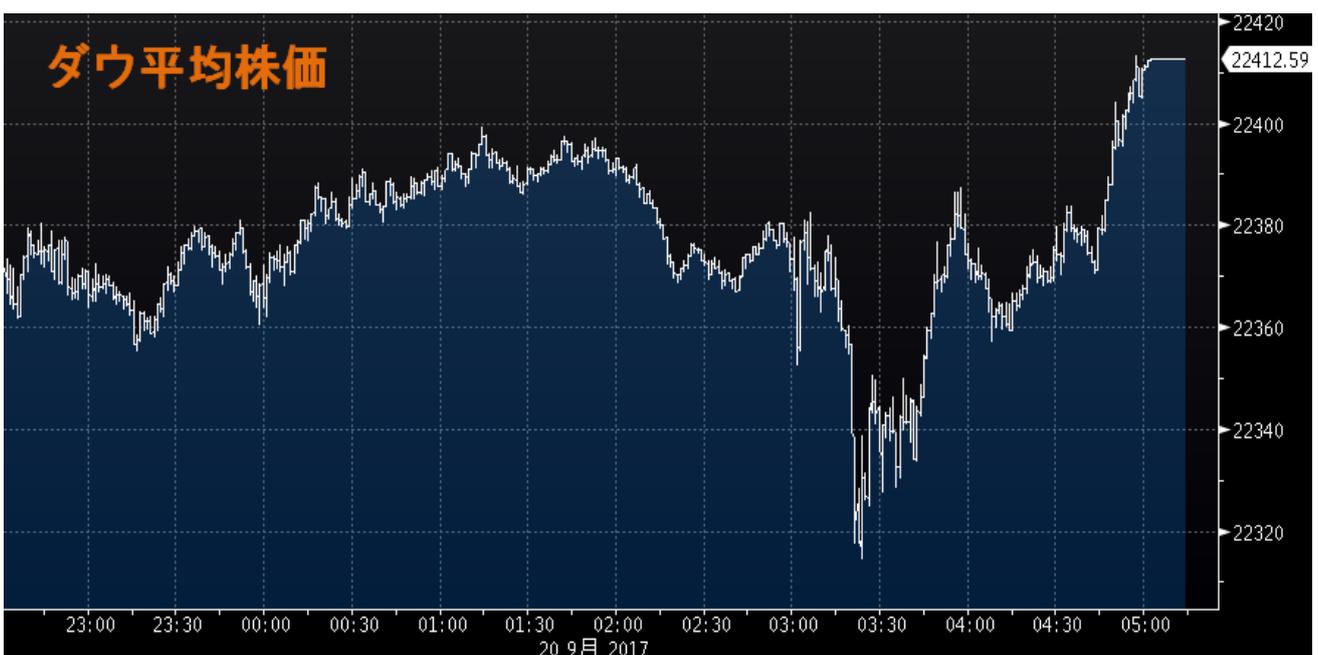
NY 原油は、主要産油国が原油の協調減産を延長するとの期待が強まり、買いが先行した。ただ、米石油統計で原油在庫が市場の予想以上に増えたことを受けて、売られる場面もあった。10 月限の取引は本日で終了となった。



出所：Bloomberg

《 米株式市場 》

米株式市場は、米 FOMC の結果発表を控えて様子見ムードが強まっており、主要株価は序盤から小動きの展開が続いた。そして、FOMC では、政策金利の据え置きが決定されたものの、年内の追加利上げの可能性が高まったとの見方から、主要株価は軒並み下落に転じた。終盤には下げ幅を縮小する動きとなり、ダウ平均株価はプラス圏まで上昇する動きとなった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、FOMCの結果発表を控えて、様子見ムードが強まっており、ドル円・クロス円は序盤から小動きの展開が続いた。FOMCでは、政策金利は据え置きとなったものの、バランスシートの縮小が発表されたことや、年内の追加利上げの可能性が高まったとの見方から、ドルが大半の主要通貨に対して上昇する動きとなった。



提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。